

* 各中学校において、**優秀学校図書館**認定を目指して記入するシートです。

中学校<トライアルシート>

令和5年度学校図書館自己評価表<トライアルシート>

〇〇市町村立〇〇 中学校

記載者名
(司書教諭・図書館担当教諭など)

〇〇 〇〇

学級数		学校図書館図書標準の定める冊数	
令和4年度末の学校図書館の蔵書冊数		学校図書館図書標準の達成状況	

該当欄に○を付けてください。

達成している おおむね達成している 達成していない

物的環境	1	学校図書館図書標準が達成されている(100%以上である)	/	/	/
	2	各学校で定めた廃棄基準に沿って古い図書を廃棄し、各学校で定めた選定基準に沿って新しい図書に買い換えている	/	/	/
	3	教職員が教材研究等で活用できる図書や資料が整っている	/	/	/
	4	生徒が図書を探しやすい書架に工夫されている(書架見出しを付ける等)	/	/	/
	5	学校図書館に新聞を3紙以上配備している	/	/	/
	6	蔵書のデータベース化が80%以上進んでいる	/	/	/
	7	本の貸出・返却をコンピュータを使って行っている	/	/	/
	8	定期的に蔵書点検を行っている	/	/	/
人的環境	9	学校図書館専任(市町村から派遣される学校司書や読書指導員等)の職員が週3回以上学校図書館にいる	/	/	/
	10	調べ学習時等、図書案内ができるサポーター(学校司書や読書指導員等)がいる	/	/	/
	11	司書教諭を発令し(11学級以下の学校を含む)、職責を遂行する時間を確保するため、授業時間数の軽減、図書担当を複数人にする等校務分掌上の配慮をしている	/	/	/
	12	生徒が図書委員として活発に活動している	/	/	/
活用	13	学校図書館に係る全体計画(年間読書指導計画等)がある	/	/	/
	14	各教科等の年間指導計画に学校図書館の活用が位置づけられている	/	/	/
	15	年間指導計画に基づいて、各学級・学年とも授業において学校図書館を活用している	/	/	/
	16	学校図書館の活用方法や約束事が決まっていて、各学級へオリエンテーションを行い生徒に指導している	/	/	/
	17	生徒の学校図書館の活用状況や図書の貸出状況の統計を取り、状況を把握している	/	/	/
意欲の喚起	18	読書週間(旬間・月間)など、読書活動を活発化するための行事を設けている	/	/	/
	19	「朝読書」等全校一斉の読書活動を実施している	/	/	/
	20	教職員や学校司書、又はボランティア等により、定期的に読み聞かせや朗読、ブックトーク等読書活動の支援を行っている	/	/	/
	21	新着図書コーナーを設けたり、学校図書館だよりを発行したりするなど新着図書を知らせている	/	/	/
外部連携	22	公立図書館や学校間との連携を図っている(公立図書館から、又は学校間での図書貸出や公立図書館の司書による読み聞かせや朗読等)	/	/	/
	23	学校図書館に関する広報活動等(HP開設、学校図書館だよりの発行等)を実施し、保護者への啓発を行っている	/	/	/
	24	学校図書館の地域開放(放課後の生徒の利用を含む)を月に1回以上行っている	/	/	/
○の数の合計			0	0	0

「達成している」の欄に、20項目以上(「1」は必須)○印が付くと、優秀学校図書館と認定されます。